



Name:

浦野瑞穂

/ Mizuho Urano

Profile:

群馬県高崎市在住。天然酵母のパン屋で4年間勤めたのち、自らも天然酵母を使用したパン屋「ハチドリ」として活動。

person  
02

1. パン生地の作成の様子。材料は国産小麦とホシノ天然酵母、塩のみ。
2. イベントで販売しているホットサンド。ホットサンドは人気メニューのひとつ。
3. 焼き菓子にはきび砂糖、てんさい糖と天日塩を使用。

## Point

①

「身体は食べたものでできている」

長女が通った保育園がきっかけで、「身体は食べたもので出来ている」と思うようになり、食や地球環境などの生活意識が大きく変わりました。

## Point

②

「やりたい」が「やらなくちゃ」に

「店舗を持ちたい」と思って動きはじめたはずが、いつの間にか「やらなくちゃ」に変わっていました。「やらなくちゃ」と思っている間は、何も楽しくない自分に気づきました。

## Point

③

「私は出来ることをしているだけ」

私の店の名前「ハチドリ」の由来は絵本「ハチドリのひとつ」です。絵本の中でハチドリが言った「私は出来ることをしているだけ」という言葉は、私の目指す姿そのものです。



自分に「できること」、  
楽しむこと」を大切に。

現在は主婦をしながら、イベントに出店し、天然酵母でつくったパンの販売を行っています。

以前は美容室にネイリストとして勤めたり、自宅・出張ネイリストを行っていましたが、長女が通った保育園がきっかけで、食や地球環境などの生活意識が大きく変わりました。

その後、天然酵母のパン屋さんに出会い4年ほど勤務して、自分で天然酵母のパンをつくり、マルシェなどのイベントで販売を行うようになりました。

イベントへの出店で買ってくれる人もいたので、「店舗を持つ」と考えてみんなに宣言して動いていました。

しかし、自分でやりたいと思いきはじめたはずの店舗の計画が、いつの間にか「やらなくちゃ」に変わってしまいい、何も楽しくなくなっていました。

私の店の名前「ハチドリ」は、「ハチドリのひとつ」という絵本からきています。この絵本の中でハチドリは「私は出来ることをしているだけ」という場面があります。

自分に「できること、楽しむこと」この2つが大事ななと気づきました。

これからは、自分に「できること、楽しむこと」を大切に、少し挑戦してこれまで参加してきたイベント以外での販売も行っていきたいと思っています。